

# 菅沢JV ニュースレター

【菅沢町最終処分場JV工事事務所からのお知らせ】

早春の候、地域の皆様方には益々の御清栄のことと存じます。  
また、日頃から産業廃棄物最終処分場支障等除去対策工事に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
今回のニュースレターでは工事の進み具合やカーテングラウチング工事についてご説明します。

## ■ 工事の状況 ■

現在は、鉛直遮水壁とその壁のさらに下の地盤を改良するカーテングラウチング工事(※1)、管理棟の建設工事、水処理施設の水槽防食工事などを行っています。

なお、工事は、2月末時点で約45%が完了しており、ほぼ計画どおり施工できています。

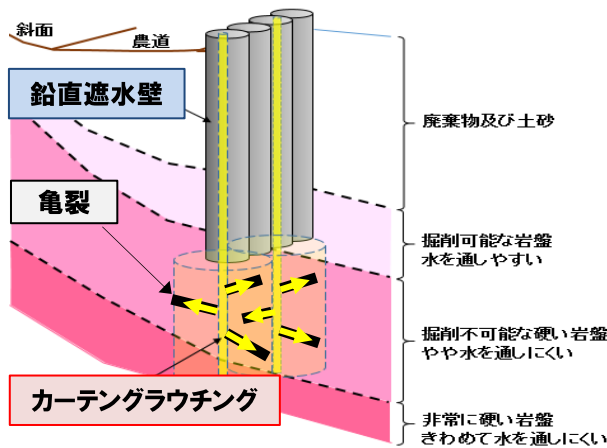
## ■ カーテングラウチング工事の紹介※1 ■

ニュースレター第4号で紹介したように、本処分場では、廃棄物に触れた汚水が外に出ないように鉛直遮水壁で処分場を囲うこととしています。

しかし、右図のように鉛直遮水壁(図中:灰色)の下の岩盤には、いくつかの亀裂があるため、そこから汚水が漏れ出すおそれがあります。

そこで、先に施工した鉛直遮水壁の中央をボーリングして(図中:黄色)、その穴から、鉛直遮水壁のさらに下の岩盤の亀裂に、セメントミルクを注入して亀裂をふさぐ工事を、カーテングラウチング工事といいます。

【カーテングラウチング工事イメージ図】



カーテングラウチング工事

## ■ 建築工事 進捗状況写真 ■



(水処理水槽)  
屋上の防水工事



(管理棟)  
内壁工事・塗装工事



現場ホームページ  
ぜひご覧ください!!

作業工程・状況を定期的に工事現場の情報を発信しております。  
「SUGEZAWAJV」と検索してください。またニュースレターは  
2カ月に1回発行します。次回は5月の予定です。

発注者

松山市  
廃棄物対策課

施工者

大林組・クボタ環境・西田興産特定建設工事共同企業体  
菅沢町最終処分場JV工事事務所  
電話:089-997-7507 担当:白鳥・新明